

ひょうご農商工連携ファンドの概要

《目的》 農林漁業者と中小企業者等の有機的な連携を促進し、互いの有する経営資源を活用して相乗効果を発揮させた、農林水産物等を活用した新商品、新サービスの提供、販路開拓等の取組を支援することによって、地域経済の活性化を図る。

(公財)ひょうご産業
活性化センター

基金運用益

《支援重点分野》

- 1 ブランド力強化
- 2 6次産業化
- 3 首都圏等への販路開拓、海外輸出の拡大
- 4 ICT活用促進

ひょうご農商工連携 ファンド

運用益
で助成

総 額: 25.8億円
運用期間: 10年(10年超も検討)
【管理運営者】
(公財)ひょうご産業
活性化センター

《支援対象(活動内容)》

【農商工連携事業】

○ 中小企業者等と農林漁業者との連携体が取り組む
新商品の開発、新サービスの提供及び販路開拓等に
対する助成事業

【支援機関事業】

- 経営相談など専門家派遣事業
- 商談会・セミナー開催
- 連携による首都圏、海外等への販路拡大支援

【農商工連携事業】【支援機関事業】

- ① 助 成 率: 2/3以内
- ② 助成上限: 4,000千円
- ③ 助成期間: 2年以内

[助成対象]

- ・ 研究開発に係る機械装置費・委託費
- ・ 試作品出展のための展示会等の出展料
- ・ 市場調査費、公告宣伝費
- ・ 商品化時の営業活動・テスト販売 等

【支援機関事業】

- ① 実施主体: (公財)ひょうご産業活性化センター
- ② 上 限 額: 5,000千円
- ③ 実施期間: 単年度

[実施内容]

- ・ 中小企業者等と農林漁業者の連携体による事業化促進を目的とした指導助言、商談会・セミナー開催等
- ・ 県関係機関等で実施する6次産業化施策との連携による首都圏・海外を中心とした販路拡大支援

合計
20.1億円を
無利子貸付

県
0.1億円

無利子貸付

中小企業基盤
整備機構
20億円
(基金総額の8割を負担)

ひょうご
産業活性
化センター
2.7億円

地域金融
機関※
3.0億円

無利子貸付

有利子貸付

《支援体制》 兵庫県、県内市町、ひょうご産業活性化センター、兵庫県よろず支援拠点、兵庫県信用金庫協会、県内商工会議所・商工会 等

《連携体制》 「農」イノベーションひょうご推進協議会、ひょうごの美味し風土拡大協議会、ひょうご海外ビジネスセンター 等

審 査 委 員 会

構成員: 大学教員、
中小企業支援機関 等

※但馬銀行、みなと銀行、神戸信用金庫、姫路信用金庫、播州信用金庫、兵庫信用金庫、日新信用金庫、淡路信用金庫、兵庫県信用組合、兵庫県信用農業協同組合連合会